

公開ワークショップ

# Epistemic Injustice and Virtue Epistemology

徳認識論の分野で著名な Heather Battaly 教授 (University of Connecticut) をお迎えし、以下のようにワークショップを開催いたします。



Prof. Heather Battaly  
University of Connecticut

どなたでもご参加いただけます  
事前登録不要

※講演・質疑応答は全て英語のみで  
通訳はつきません。

2019年11月27日(水)

時間：16:45 – 20:10

会場：東京大学本郷キャンパス  
法文2号館2階2番大教室

※会場へのアクセスは以下のページをご覧ください  
<http://l.u-tokyo.ac.jp/dls/ja/seminar/access02.html>



▲アクセスマップは  
こちら

Program

16:45–16:55 Opening

16:55–17:40

**Seisuke Hayakawa** (The University of Tokyo)

“Rethinking Empathy as Shared Epistemic Responsibility  
in the Context of Illness”

17:50–18:35

**Kunimasa Sato** (Keiai University)

“Epistemic Injustice: The Past and Recent Debates”

18:45–20:10 Keynote speech:

**Heather Battaly** (University of Connecticut)

“Closed-mindedness and Arrogance”

共同主催：東京大学大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 上廣死生学・応用倫理講座  
敬愛大学プロジェクト研究助成 (研究代表者：佐藤邦政)「多様な生き方を認める社会における徳とその教育  
—大学教育に焦点を当てて—」  
お問い合わせ：dalsjp@l.u-tokyo.ac.jp (東京大学 上廣講座)